



団体の部

環境大臣賞

団体名・グループ名

ようていさんろく

羊蹄山麓森あそび隊ホタルレンジャー

審査委員の評価のポイント

昨年度実施したホタルの幼虫放流による人工繁殖飼育の池に加え、放流をせず、自然繁殖を観察する池の二つのフィールドでの活動に発展した点及び、比較しながら観察、調査、考察し、外来種の植物駆除や光害防止のために植樹した木の手入など、大人と子どもが協力して、様々な取り組みを実施した点が高く評価された。

活動の場所

北海道 倶知安町「百年の森」

活動したこどもの人数

54名

活動したこどもの学年

小学1年生～中学3年生

活動継続年数

3年

主な受賞歴

平成22年度 環境大臣「優秀賞」

活動グループ(学校・団体)の紹介、活動頻度

当初、2町7学校24名で発足した当会もグループの活動4年目に入り、隊員家族の転勤等により、人員の移動は若干ありましたが、昨年「優秀賞」受賞で町の広報紙掲載、又地元ライオンズクラブ総会に招待され、環境活動の紹介で支援を受ける等、又夏には地域の人にホタル情報を流し積極的に環境のPRを実施し、ホタルを通して自然環境の改善に取り組んでいる。子供の隊員現在54名と増え、子供達も毎月の活動に意欲を見せている。

活動の概要(活動の経緯も含めてご記入下さい)

従来、活動の主体をホタルの人工繁殖にしてきたが、「百年の森飼育池」は自然繁殖の観察場所と位置づけ、この場所へのホタル幼虫放流はしないで周囲の清掃、泥水の流入防止策、除草、ホタル飛翔数の調査等とする。

22年度より整備してきた「ソフトグランド下湿地」については、昨年のホタル幼虫放流の結果を検証して、もう一年放流をしてその後観察し、対策を考える。又この場所については、湿地土手の上に美術館、風土館、ソフトグランド、湿地横は中学校、と公共施設が並んでいて、地域の人が良く集まる場所でもあり、土手の傾斜地に四季折々の宿寝草が咲き乱れるような「水辺の公園」を作り出したい。今後、地権者である町に働きかけ実現に努力したい。

団体名・グループ名

羊蹄山麓 森林あそび隊ホタルンジャー

活動の場所（様子や環境など）

1. 「百年の森林」の湿地帯
2. ソフトグラウンド下で平成22年度整備始めた湿地

タイトル

よく観察しよう、そしてよく調べ考えよう

活動を始めたきっかけ（興味を持ったことなど）

話を聞いただけで見たことがなかった
「ホタル」を自分達で育て放して、ふやすことが
出来ることに興味をもちました。

そして、活動に参加して不思議な光を
放ちながらゆっくりと飛ぶ「ホタル」の様子
を見て感動しました。これからもホタルを
大切に育て未来の人達にも見せてあげたいです。

活動の目標（やってみたいと思ったことなど）

昔、決山いたという「ホタル」がどうしていなくな
ったのか、かんきょうのせいなら昔のかんきょう
を調べ改善したり昔にもとせないか、
考えたい。又、ホタルの生育につながって
いる源の辰別川が私達とどのように関係し
ているのか調べてみたい。

◆ 活動レポート用紙は、活動をした子どもたちが中心に記入してください。

副隊長 南京極小学校6年 船場菜南子

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト（自由記入シート）

〈ゆうしゅうしょうじょうのお祝い〉

かんきょう大じんのゆうしゅうしょうを
じょうじょうしました。こんな大きな
しょうもらって、びっくりしました。
町の広ほうにもものせてもらって、
みんなでお祝いの会を開き
ました。大人の人もたくさん
さんかして、ね祝ってくれました。



いろいろなゲームをしたり、
食べたりして楽しかったです。またがんばってたくさんの
ホタルをとほしてみんなに見てもらいたいと思います。

—〈よう虫のほう流〉—

今年は百年の森に、ほう流をしないで自せん
はんしょくの様子を見る事にしました。

かわい川に、昨年「ほぜん会」の人たちが年入れをした
ソートグラウンド下の池に新しく、1200匹 よう虫を
放しました。

7月にたくさんのホタルがとびました。

水しつ検査もいいようでこのままはんしょくがうまく
続けばいいと思います。



西小三年

長谷川りん



活動の内容や調べたこと、写真やイラスト（自由記入シート）

<水しづみかき>



まねんのけんすとだいたい同じ
だったのでも、ちょっとがっかりし
た。
でも、ホタルの会のおじさんに
「ずっとかからないことも大切でいい
ばあしもある。」ということも

教えてくれました。

ホタルだけをふやすのではなくて、いきものがたくさんいた
むかしの木うな川や池をずっとのすかどうにしたいです。

<よう虫の水かえ>

よう虫をそだてるのには、えさになる貝が
いります。ゲンジボタルはカワニナをたべて、
ヘイケボタルはモノアラガイをよくたべると
本にかいてましたが、百年の森のヘイケボタルは北海道
にいるしゅるいのカワニナをよくたべていることがわかりました。

貝はなにをたべるのが、つくどいま
しらべてみようと思います。



東小2年みかぎま たただの、ア

(記入シート)



〈オオハンゴウ草のぬきとり〉

オオハンゴウ草は増えやすい草なので、かりとるのではなく、根からぬきとった方がいいと教えてもらいました。

とてもたくさん増えて昔からあった草がなくなってしまうホタルが住みづらくなるだろうと聞きました。

あたり一面に生えていて、力のいる作業でたいへんでした。前日には、自衛隊の人も、たくさん来て、手伝ってくれたそうです。

今日は、大人の人たちにも、手伝ってもらい、軽トラ2台分にもなりました。

黄色い花は、きれいですが、来年度のくらい増えているか、へっているか見てみたいです。



西小五年 納田幸

活動で工夫したこと、困ったこと

防光用に植えた木の根元を冬スズミに食べられて、木の成長が止ってしまったので、来年は木枯れが来ってしまうでしょう。そこで食べられなかった方の木の根元に金網をまいて、冬囲いをしてみる事にしました。また雪の重みで木支が折れないうようにハサギを4本立て、冬囲いしました。



雨谷 健太

活動で気づいたこと、感じたことやおもしろかったこと

昨年、光を遮るための65本のさし木を秋に実施した。今年調べたが「葉が出た様子がない」。今年の春やなぎの木支を切、て10本さし木をしました。秋に調べたら葉が木枯れなくて残っていました。大人の人に「昨年した木を抜いて調べてもらったら根が出てはせんでした。さし木を植える時其期が悪かったのだらう」と言っていました。来年の春また考える事にしました。



活動からわかった課題

- ① 池の周りのやわらかい土の中に幼虫はもぐりホタルにへん化して出てくるので水辺の土を歩いて固くしてしまうと幼虫が穴をほってもぐりづらくなるので、池のふちには入らないようにしたらいいと思った。
- ② 外来種について勉強した。ホタルの池にも外来種の生き物がいたり、池の周りにも外来種の植物がたくさんあった。もともとなかった物は、どうしたらいいのかな？

自分たち、子どもホタルレンジャーにできること

- ① ホタルを見る人が池のふちに入らないようにしたり、夜暗いのでころはなないように道を作ってそこからあまりどこでも歩き回らないように注意していきたいです。



- ② 百年の森は、昔からあった森を百年後ものこす活動をしている所なので、大人の人たちの森づくりにもさんかして、森のことを教えてもらいたいです。

大人の人と一緒に、改善していきたいこと

- ① ホタルを放す所に行く橋が壊れていてきけんだったので、大人の人になおしてもらおうように話しました。すくりに近くの山から三本の木を切ってきて、新しく橋を作りなおしてくれて、みんな喜んで通れるようになったそうです。
- ② 今年の夏は、外来種の材ハンゴンソウ取りをしたので、来年もホタルの池の回りの外来種取りにさんかしてみたいです。



東小三年 宮崎きょう

「地域の水環境調べ・テーマ活動」(テーマを選択して記入)

水と私たちのくらしのつながりを考えよう

テーマ活動の内容・結果

活動も3年目に入り、水質検査、水中生物の調査、水源探検等を
 実施してきたけど、この大元である清流100選に選定されている「尻別川」は
 私達ボランティアの活動しているホタル飼育とか、その他どんな方が
 利用されるか、又私達の日常生活とのつながりを調べ、地図化して、
 そこでみんな考えてみたい。そこから何が改善に行かなければならないことが判ってくる
 と思う。まず今年最後の活動に尻別川で話題になったことを
 さがしてその内容を調べることにした。今年春頃議会で
 条例化の議題になっている「イトウ」の話を 風土館岡崎館長の話を聞いた。

テーマ活動からわかったこと・考えたこと

——— 淡水魚最大、幻の魚「イトウ」 ———

20年くらい前からいなくなったイトウが私達の活動している所から2kmと
 離れていない上の支流「アフリヤン川」で今春自然繁殖しているのが
 この魚をおいつづけていた「オビラメの会」により確認された。
 「イトウは鮭の仲間ですが海に出ないで川で一生を終える。鮭は一回の繁殖で
 一生を終えるがイトウは5〜6回繁殖をする寿命は10〜15年で
 エサは小魚から昆虫等で尻別川では魚類は40種いるけど
 「イトウはその中で頂点にあたる単種であるとのことでした。

この大切な魚をホタルを守ると同じように
 守ってあげたい。川をよごさないよう川に魚、
 昆虫が多く増えるよう考えたい。

隊長 東陵中3年 川元 彩加



平成23年度(2011)ホタル飛翔調査

